

第1会場

-
- 8:40~9:40 教育講演 6 座長：奥村 将年（愛知医科大学病院 医療安全管理室）
Rapid Response System とは：概念と運用
 ○安宅 一晃（奈良県総合医療センター 集中治療部）
-
- 9:55~10:55 教育講演 7 座長：山口(中上) 悦子（大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）
未然防止型QCストーリー
 ○中條 武志（中央大学 理工学部 ビジネスデータサイエンス学科）
-
- 11:10~12:10 教育講演 8 座長：鮎澤 純子（九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座）
ヘルスケアシステムと安全 -国内外での仕事の経験-
 ○後 信（九州大学病院 医療安全管理部）
-
- 12:30~13:20 教育セミナー 6 座長：寺井 美峰子（公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院）
もう一歩進めよう！“インシデント入力とデータ活用”
 1 インシデント・アクシデント報告の中のレジリエンス/チーム医療を抽出する
 ○辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理部医療・安全対策室）
 2 インシデントレポートの「調理法」とレポートシステムの「あったらいいな」
 ○山口(中上) 悦子（大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）
 共催：株式会社メディシステムソリューション
-
- 13:40~14:00 総会
-
- 14:10~15:10 招待講演 3 座長：寺井 美峰子（公益財団法人田附興風会 医学研究所 北野病院 看護部）
心理的安全性が高く、効果的な医療チーム
 ○石井 遼介（株式会社ZENTech 代表取締役 チーフ・サイエンティスト）
-
- 15:20~16:20 招待講演 4 座長：芳賀 繁（立教大学）
権限によらないリーダーシップ
 ○日向野 幹也（早稲田大学）
-
- 16:35~17:15 大会長講演 座長：長尾 能雅（名古屋大学医学部附属病院）
現場から生まれる医療の質・安全の知 ～改善と変革へつなげるために～
 ○寺井 美峰子（公益財団法人田附興風会 医学研究所 北野病院 看護部）
-
- 17:15~17:45 表彰式
-
- 17:45~17:55 閉会式

第4会場

8:50~10:20 PD14 (企画提案型)

座長：貝沼 関志 (稲沢市民病院 麻酔・救急・集中治療部門 / 医療の質管理部)

患者・家族とのコンフリクトを打開する過程のなかで医療の質向上のためのクリニカルパターをどのように見つけるか

- 1 医療対話推進者として中立的な立場で患者・家族に寄り添い真因を見つけることの大切さ 紛争を起こさない、起こさせない。
○間宮 和枝、貝沼 関志
稲沢市民病院 医療の質管理部
- 2 医師にとっての患者コンフリクト
○貝沼 関志(稲沢市民病院 麻酔・救急・集中治療部門 / 医療の質管理部)
- 3 演題：最近の患者トラブルの特徴と対処法
○尾内 康彦(医療法人尽生会 聖和病院 管理課)
- 4 応招義務と患者の不当要求に対するシステムについて
○北野 文将(名古屋大学 患者安全推進部)

10:40~12:10 PD15 (大会企画)

座長：松村 由美 (京都大学医学部附属病院 医療安全管理部)

西原 雅美 (大阪医科薬科大学病院 薬剤部 / 医療総合管理部)

 Medikationエラーへの多角的アプローチ
～提言で示された持参薬関連事例を中心に～

- 1 ケアの移行期の投薬再確認：持参薬に関連する薬剤誤投与事例から学ぶ
○松村 由美(京都大学医学部附属病院 医療安全管理部)
- 2 持参薬関連インシデント事例からケアの移行期の薬剤安全を考える—薬剤師の立場から—
○菊田 裕規¹、西原 雅美²
¹大阪医科薬科大学病院 薬剤部 / 医療総合管理部・医療安全推進室、
²大阪医科薬科大学病院 薬剤部 / 医療総合管理部
- 3 持参薬関連インシデント事例からケアの移行期の薬剤安全を考える—看護師の立場から—
○飯田 恵(京都大学医学部附属病院 看護部 看護管理室)
- 4 インシデント事例からケアの移行期の薬剤安全を考える —医療安全管理の立場から—
○新田 雅彦¹、森田 美千代¹、山口 陽子¹、菊田 裕規^{1,3}、西原 雅美^{2,3}
¹大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 医療安全推進室、²大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部、
³大阪医科薬科大学病院 薬剤部

12:30~13:20 教育セミナー 8

座長：宮崎 延裕 (社会医療法人近松会近松病院 放射線科)

看護師のタスクシフトが及ぼす医療安全への影響

- 青柳 智和(水戸済生会総合病院 看護師特定行為室)

共催：ニプロ株式会社

15:00~16:30 PD16 (大会企画)

座長：近本 亮 (熊本大学病院 医療の質・安全管理部)
松田 晋也 (東京都済生会向島病院 医療安全管理室)

臨床工学技士の医療安全活動への参画

1 当院における臨床工学技士と医療安全部門の連携－医療安全管理者の視点－

○中村 京太¹、土橋 克彦^{1,2}、大高 勝義^{1,2}、勝亦 秀樹¹、永野 由美¹、菊地 達也¹、安部 猛¹、佐藤 仁¹
¹横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部、
²横浜市立大学附属市民総合医療センター 臨床工学部

2 臨床工学技士の医療安全への介入

○新部 武人(芳賀赤十字病院 臨床工学技術課 医療安全推進室)

**3 医療安全管理部門における臨床工学技士の必要性
-「専従配置」の意義を考える-**

○鹿又 一洋^{1,2}
¹埼玉医科大学病院 医療安全対策室、²同 臨床工学部

4 医療安全管理部門に臨床工学技士を派遣する意義 ～上長の立場から～

○松尾 光則、北村 孝一、小出 直樹
大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部

第5会場

8:40~9:40

一般口演 27

座長：石松 一真（滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科）

システムアプローチ

207-1 急変後の部署別振り返りの支援とその効果

活動報告

○森山 嘉子¹、家入 笑美¹、中村 祥子¹、中村 有紀子¹、吉富 晃子¹、近本 亮²
¹熊本大学病院 医療の質・安全管理部、²熊本大学病院 医療の質・安全管理部長

207-2 特性要因図を用いた力量評価システムの継続的運用による有用性と課題

活動報告

○吉富 博人¹、樋口 雄哉¹、川嶋 大輔¹、吉田 真紀¹、長谷 一憲¹、秋永 理恵¹、下野 僚子^{2,3}、佐野 雅隆⁴
¹飯塚病院 中央検査部、²早稲田大学 経営デザイン専攻、³東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座、
⁴拓殖大学 商学部

207-3 特性要因図を用いた力量評価システムの教育成果

活動報告

○樋口 雄哉¹、吉富 博人¹、川野 和彦¹、長谷 一憲¹、秋永 理恵¹、下野 僚子^{2,3}、佐野 雅隆⁴
¹飯塚病院 中央検査部、²早稲田大学 経営デザイン専攻、³東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座、
⁴拓殖大学 商学部

207-4 酸素ボンベ発火事例に対する安全管理体制の取り組み

活動報告

○鈴木 美由紀¹、大木島 尚弘¹、見原 孝太郎³、北本 憲永²、大檐 克也¹、小出 昌秋¹、中村 秀範¹
¹聖隷浜松病院 安全管理室、²聖隷浜松病院 臨床工学室、³聖隷浜松病院 施設課

207-5 術後静脈血栓症予防のためのパッケージ内容の変遷

活動報告

○荒瀬 裕己¹、榎本 由香³、平島 祐子⁵、堀江 江美子²、福岡 友音²、後藤田 昌⁴、葛籠 比佐美²
¹吉野川医療センター 循環器科、²吉野川医療センター 看護部、³吉野川医療センター 薬剤部、
⁴吉野川医療センター リハビリテーション科、⁵吉野川医療センター 臨床検査科

207-6 特定機能病院における身体拘束廃止に向けた看護師の長期プロジェクト活動報告
～安全な療養環境確保の為に臨床現場におけるチーム医療の課題～

活動報告

○木村 由紀¹、栗原 慎太郎²、後田 実知子²、山口 典子³、三浦 哲³、辻 あゆみ³、田下 博³、
 荒木 晴子³、山本 広美³
¹長崎大学病院 看護キャリア支援室、²長崎大学病院安全管理部、³長崎大学病院看護部

9:55~10:45

一般口演 28

座長：安田 あゆ子（藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 医療の質管理室）

コロナ禍における医療安全

208-1 Covid-19 クラスタ発生時の職員への負担について(第2報)

研究発表

(職員へのアンケート、自由記載から見えたもの)

○大塚 裕仁、黒田 敬史、佐藤 いづみ、郷野 深雪、野上 博司、寺田 修治、小松 加奈、宮本 憲行
 社会福祉法人北海道社会事業協会小樽病院 医療安全管理室

208-2 新型コロナウイルス感染状況と医療安全部門の介入を要するクレーム等の発生状況との関連性について

研究発表

○中西 隆史¹、餅田 佳美¹、山田 晃正^{1,2}
¹地方独立行政法人市立東大阪医療センター 医療の質・安全管理部、
²名古屋大学医学部 ASUISHIプロジェクト推進室

208-3 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者に特徴的なインシデントレポートの探索

研究発表

○川口 博資¹、小出 直樹¹、伊賀 祐子¹、井手尾 浩美¹、徳和目 篤史¹、掛屋 弘²、山口(中上) 悦子¹
¹大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、²大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学

208-4 空気感染症対策の手術室

研究発表

○高倉 照彦(亀田総合病院 医療技術管理部)

**028-5 終末期を迎えたCOVID-19 入院患者の意思決定支援～患者・家族との関りの中で
看護師が抱いた思い～**

研究発表

○八木 優、豊池 拳人、長坂 由紀子、萩野 貴志
NTT 東日本札幌病院 10 階病棟

11:10～11:40 一般口演 29

座長：保田 知生（星ヶ丘医療センター）

コロナ禍における安全管理

**029-1 術前の除毛処置に関する患者の妻からのクレーム
コロナ禍での患者・家族への説明**

活動報告

○亀森 康子、大庭 明子、永海 ゆかり、齊藤 正昭、遠山 信幸
自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部

029-2 発生要因「通常とは異なる心理的および身体的状況下」に着目した新型コロナウイルス感染症関連のインシデントレポート分析

活動報告

○小野 和代^{1,2}、鳥羽 三佳代²、上原 佳代子²、岡田 祥治郎²、武田 浩文²、工藤 篤²、大川 淳¹
¹ 東京医科歯科大学 統合診療機構、² 東京医科歯科大学病院 医療安全管理部

029-3 感染症患者行動調査表(接触者)を用いた感染拡大防止への取り組み

活動報告

○松崎 佳小里、佐藤 マチ子
一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 看護部

第6会場

8:50~10:20 PD17 (大会企画) 座長：辰巳 陽一 (近畿大学病院 安全管理部 医療安全対策室)
渡邊 幸子 (白岡中央総合病院 医療安全管理課)

“おひとりさま”医療安全管理者として生き抜くための手法を共有する

- 1 2年目“おひとりさま”医療安全管理者の学び
○関口 綾子(医療法人新青会 川口工業総合病院 医療安全管理室)
- 2 おひとりさま医療安全管理者の周りにおけるサポーターを認識すること
○城本 真由美(JCHO 人吉医療センター 医療安全管理室)
- 3 医療安全管理者の事務的サポートの必要性
○青木 智之(医療法人社団哺育会 白岡中央総合病院 医療安全管理課)

11:10~12:10 教育講演 9 座長：關 良充 (東京北医療センター)

医療の安全の確保としての診療用放射線の管理

- 栗原 健(厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室 医療安全対策専門官)

12:30~13:20 教育セミナー 9

リハビリテーション医療における質と安全
活動を支える良眠：DX活用で理想を形に

- 太田 喜久夫(藤田医科大学医学部 ロボット技術活用地域リハビリ医学寄附講座)

共催：パラマウントベッド株式会社

15:00~16:30 PD18 (学会委員会企画) 座長：小泉 幸司 (京都大学医学部附属病院 放射線部)
大野 和子 (京都医療科学大学)

メディカルスタッフにおける患者(窓口)相談のあり方

- 1 高い専門性を有する医療職の活用・・・「医師以外の職種によるICの実施」
○鮎澤 純子(九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座)
- 2 看護師が説明者となる説明同意書の作成
○堀 智恵(九州大学病院 看護部)
- 3 核医学治療における看護師の取り組み-チーム医療の重要性-
○山田 雅子(金沢大学附属病院 看護部)
- 4 国立がん研究センター中央病院 放射線技術部における放射線検査外来の紹介
○立木 崇文(国立がん研究センター中央病院 放射線技術部 放射線安全管理室)

第7会場

8:50~10:20 PD19 (企画提案型)

座長：小坂 鎮太郎 (練馬光が丘病院 総合診療科)
青木 拓也 (東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部)

タスクシフト・タスクシェアは安全かつ高い質で実現可能か？
3技師(診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士)へのタスクシフトの現状と今後を考える

1 臨床検査技師のタスク・シフト/シェアはどのようにして行われたのか～好事例施設から学ぶ～

○益田 泰蔵¹、横地 常広²、深澤 恵治²

¹独立行政法人国立病院機構 下志津病院 臨床検査科、²一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

2 タスクシフトにおける診療放射線技師による静脈路確保の実際

○富田 博信(埼玉県済生会川口総合病院 放射線技術科)

3 臨床工学技士へのタスク・シフト/シェア：過去と未来

○青木 郁香(公益社団法人日本臨床工学技士会)

4 タスクシフト・タスクシェアの推進は安全かつ高い質で実現可能か？

○小坂 鎮太郎(練馬光が丘病院 総合診療科 / 聖マリアンナ医科大学 救急医学)

10:40~12:10 PD20 (大会企画)

座長：長谷川 友紀 (公益財団法人 日本医療機能評価機構 理事)

医療安全文化調査の活用事例～「安全文化」を“見える化”し、改善へつなげる～

1 当院における医療安全文化調査の実際と結果の活用

○本鍋田 由美子(川崎市立多摩病院 医療安全管理室)

2 医療安全文化調査の結果見えた当院の課題 医療安全管理室の取り組み

○中村 成史、堰口 ひろみ

医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院 医局

12:30~13:20 教育セミナー 10

座長：長谷川 剛 (上尾中央総合病院 情報管理部)

これからの医療安全教育はこうなる!?

～メタバースと医療安全教育の融合を見据えて～

○杉本 真樹(帝京大学沖永総合研究所 Innovation Lab)

○清水 郁夫(信州大学医学部附属病院 医療安全管理室)

共催：エルゼビア・ジャパン株式会社

15:00~16:30 SY5 (企画提案型)

座長：滝沢 牧子 (群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学 / 群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部)
佐藤 仁 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科)

若手薬剤師 GRM が部署間・職種間をつないでもたらす新しい視点～バウンダリースパナーとしての実践～

1 薬剤師と多職種をつなぐ：薬剤師向け急変対応教育の実践

○新谷 拓也^{1,2}、佐藤 仁^{1,3}、中村 京太^{1,4}、木下 徳康^{1,2}、勇 佳菜江¹、西本 真太郎^{1,5}、宇留野 達彦^{1,6}、平野 匠^{1,6}、徳永 あゆみ¹、中島 和江¹

¹大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、²大阪大学医学部附属病院 薬剤部、

³横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科、

⁴横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部、

⁵大阪大学大学院歯学研究科 歯科保存学教室、⁶大阪大学医学部附属病院 臨床工学部

2 若手薬剤師 GRM が部署間をつないで取り組んだインスリン指示書の改定○中山 典幸^{1,2}、滝沢 牧子¹、小松 康宏¹¹群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、²群馬大学医学部附属病院 薬剤部**3 領域を越えたチーム活動の推進に向けて～病院と地域をつなぐ～**○勝亦 秀樹^{1,2}、永野 由美¹、菊地 達也¹、安部 猛¹、佐藤 仁¹、中村 京太¹¹横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部、²横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部**4 医療安全活動における看護師及び薬剤師 GRM との協働によるシナジー効果**

○勇 佳菜江、新開 裕幸、新谷 拓也、徳永 あゆみ、北村 温美、中島 和江

大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

第8会場

9:50~10:50

一般口演 30

座長：北村 温美（大阪大学医学部附属病院）

安全対策

030-1 患者さんがまだ来ていない！を防ぐ取り組み

活動報告 一手書き書類のシステム化—

○金尾 身奈子¹、前田 淳子¹、池田 由美¹、伊藤 浩樹²、稲岡 佳子³

¹神戸市立医療センター中央市民病院 デイサージャーリーセンター、

²神戸市立医療センター中央市民病院 情報企画課、³神戸市立医療センター中央市民病院 医療安全管理室

030-2 医療安全ラウンドの方法に関する評価 —医療安全推進者のアンケート結果から—

活動報告 ○三枝 典子¹、江戸谷 真紀²、金井 亜紀子²、阿部 葉子²、沼居 綾³、深澤 あかり³、平井 功³、

新井 智和³、松尾 康滋^{1,4}

¹前橋赤十字病院 医療安全推進室、²同 看護部、³同 医療安全管理課、⁴同 泌尿器外科

030-3 「良い所」を探そう！前向きな多職種ラウンドの実践

活動報告 ○深澤 美由記¹、長谷川 剛²

¹上尾中央総合病院 医療安全管理課、²上尾中央総合病院 情報管理部 医療安全管理課

030-4 健診放射線検査における放射線技師読影補助の有用性について

活動報告 ○藤本 浩員、松島 正直、青木 和好、石原 正仁、保田 知生

JCHO 星ヶ丘医療センター 放射線部

030-5 当院の一般外来トリアージシステム構築プロジェクト活動報告(第1報)

活動報告 ○谷 幸一¹、田村 智²、新井 正康³、猪狩 遼子⁴、吉田 由美子⁵、森安 恵実⁶、荒井 康夫⁷、
箱田 美知恵¹、荒井 有美¹、内山 勝文⁸

¹北里大学病院 危機管理部 医療の質・安全推進室、²北里大学医学部 救命救急医学、

³北里大学医学部附属新世紀医療開発センター 集中治療医学、⁴前北里大学病院 看護部、

⁵北里大学病院 看護部 外来、⁶北里大学病院 集中治療センター RST・RRT室、

⁷北里大学病院 医療支援部 診療情報管理室、

⁸北里大学医学部 医学教育研究開発センター 医療安全・管理学研究部門

030-6 セーフティマネージャーの行動変容に向けた取り組み

活動報告 ○田中 豪、亀島 大輔、山口 裕一、中村 美香、久保 美幸

医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 安全環境管理室

11:10~12:10

一般口演 31

座長：奥村 将年（愛知医科大学病院）

リスクマネジメント(評価・対策)

031-1 経鼻胃管誤抜去事例分析から始めた対応策

活動報告 ○福原 圭介(秋田県立循環器・脳脊髄センター 看護部 HCU)

031-2 事故報告書の分析や討議を現場にフィードバックすることの効果を考える

活動報告 ○山中 利加(地方独立行政法人 市立大津市民病院 医療の質・安全管理室)

031-3 胸腔ドレーン接続外れ事例の考察～Safety - IIの視点から～

活動報告 ○木村 亜紀子、泉谷 悟、右近 清子、渡谷 祐介、宮本 真太郎、伊藤 英樹

広島大学病院 医療安全管理部

031-4 類似したオカレンス再発予防と当たり前の伝承に向けた取り組み

活動報告 ～オカレンスあるあるの作成～

○本田 裕代、織田 佳宏、中田 千悠、宮下 智樹、朝倉 佑介、田中 裕生子、小久保 安朗

福井大学医学部附属病院 看護部 手術部

031-5 クライシスマネジメント 光と影

活動報告 ○渡邊 正志、高橋 悦子、山下 千夏

JCHO 東京蒲田医療センター 医療安全管理部

033-6 顔認証システム普及に向けた患者の意識調査

研究発表

○真野 力礼¹、太田 博之¹、渋谷 俊之¹、高木 晃²、林 大悟²、谷口 知成²、窪田 智行²、永井 優一¹、村松 禎久¹、小林 達司³¹ 国立がん研究センター東病院 放射線技術部、² キヤノンメドテックサプライ株式会社、³ 国立がん研究センター東病院 放射線診断科

11:10~12:10 一般口演 34

座長：佐々木 久美子（社会医療法人社団 正志会）

安全対策のロールモデル**034-1 集中治療室への再入室調査から明らかになった急変理由と一般病棟看護計画の不一致(単施設後向き観察研究)**

研究発表

○高林 拓也¹、奥村 将年²、森 一直¹¹ 愛知医科大学病院 NP部、² 愛知医科大学病院 医療安全管理室**034-2 夜勤看護体制の縮小に伴うインシデント発生の動向**

研究発表

○今井 加奈子¹、久保 和彦¹、河波 豊²、酒井 和宣³¹ 千鳥橋病院 クオリティマネジメントセンター 医療安全管理部門、² 千鳥橋病院 薬剤部、³ 千鳥橋病院 ME科**034-3 輸液ポンプ・シリンジポンプのCQI分析(Continuous Quality Improvement)～安全運用へのフィードバック～ 第2報**

研究発表

○室橋 高男^{1,2}、升田 好樹¹、舛森 直哉²¹ 札幌医科大学附属病院 臨床工学部、² 札幌医科大学附属病院 医療安全部**034-4 当院における生体情報モニタアラームとナースコール削減への取り組み**

研究発表

○境野 如美¹、庭前 野菊¹、三枝 典子^{1,2}、有馬 ひとみ¹、鈴木 利恵²、関口 美千代²、唐澤 義樹¹¹ 前橋赤十字病院 医療安全委員会 MACT、² 前橋赤十字病院 看護部**034-5 アラーム疲労に対する2つのアプローチ例：Safety- I (反応的安全マネジメント)の限界とSafety- II (統合的マネジメント)の必要性**

研究発表

○北村 温美¹、徳永 あゆみ¹、新開 裕幸¹、佐藤 仁^{1,2}、中村 京太^{1,2}、中島 和江¹¹ 大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、² 横浜市立大学附属市民総合医療センター**034-6 医療従事者の生体情報モニタアラーム設定への認識に関する調査研究**

研究発表

○田中 雄己¹、畑 秀治²、石松 一真³、廣瀬 稔³¹ 神戸市立西神戸医療センター 臨床工学室、² 神戸市立医療センター中央市民病院 臨床工学技術部、³ 滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科

第10会場

8:50~9:30 一般口演 35 座長：水本 一弘（和歌山県立医科大学附属病院 医療安全推進部）

リスクマネジメント(画像診断と治療)

035-1 必要最小限の作業で確実に画像診断レポートの確認不足を防止する、緊急性に乏しい疾患の出現パターンに即した当院の安全対策の実績報告

研究発表

○飯田 茂晴（新京都南病院 放射線科）

035-2 構造化された放射線レポートから重要所見を抽出する技術の開発

研究発表

○杉本 賢人¹、和田 聖哉^{1,2}、小西 正三¹、岡田 佳築^{1,2}、真鍋 史朗¹、松村 泰志^{1,3}、武田 理宏¹

¹大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学、

²大阪大学大学院医学系研究科 変革的医療情報システム開発学寄附講座、³国立病院機構大阪医療センター

035-3 画像診断レポートへの重要所見フラグ付与による安全対策の普及と課題

研究発表

○上間 あおい^{1,2}、北村 温美^{1,2}、武田 理宏^{1,3}、田中 壽^{1,4}、中村 京太^{1,2,5}、中島 和江^{1,2}

¹医療安全・質向上のための相互チェック実施に伴う重点項目の評価方法と基準の作成等に係るワーキンググループ、

²大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、³大阪大学医学部附属病院 医療情報部、

⁴大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻生体物理工学講座画像定量解析学、

⁵横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部

035-4 画像レポート管理システム導入と医師事務作業補助者支援による未読管理効果

研究発表

○松本 武浩^{1,3,4}、木下 琢也⁴、後田 実知子²、張岳 輝子²、山下 佳利²、橋詰 淳哉²、栗原 慎太郎²

¹長崎大学病院 医療情報部、²長崎大学病院 安全管理部、³長崎大学病院 メディカルサポートセンター、

⁴長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 医療情報学

9:50~10:50 一般口演 36 座長：南須原 康行（北海道大学病院医療安全管理部）

リスクファクターの分析・評価

036-1 日本医療機能評価機構データベースを用いた眼内レンズ誤挿入事例のヒューマンファクター分析

研究発表

○加藤 果林、松村 由美

京都大学医学部附属病院 医療安全管理室

036-2 新規腹水穿刺キットを用いた臨床評価

研究発表

○小口 由希子^{1,2}、若村 邦彦^{1,3,4}、遠藤 結香里²、魚住 祥二郎⁴、杉浦 育也⁴、音山 裕美⁴、

松平 慎吾^{1,3}、中村 大樹³、馬場 俊之³、福成 信博¹

¹昭和大学横浜市北部病院 医療安全管理室、²昭和大学横浜市北部病院 看護部、

³昭和大学横浜市北部病院 消化器センター、⁴昭和大学 医学部内科学講座消化器内科部門

036-3 術後急性期における経鼻胃管によるMDRPU発症についての検討

研究発表

○平井 昂宏¹、平尾 茉友子¹、宮ノ上 司²、鈴木 輝彦²、鈴木 章悟³、西脇 公俊³

¹名古屋大学医学部附属病院 麻酔科、²名古屋大学医学部附属病院 看護部、

³名古屋大学大学院医学系研究科 麻酔・蘇生医学分野

036-4 手術体位に関連した末梢神経障害インシデントの分析

研究発表

○渡谷 祐介¹、黒田 慎太郎²、宮本 真太郎¹、右近 清子¹、泉谷 悟¹、木村 亜紀子¹、大段 秀樹²、

伊藤 英樹¹

¹広島大学病院 医療安全管理部、²広島大学大学院医系科学研究科消化器・移植外科学

036-5 マグネット内蔵のスマートフォンがペースメーカに与える影響

研究発表

○長岡 俊治^{1,6}、梶田 貴司^{2,6}、西岡 宏之^{3,6}、松下 陽子^{4,6}、西島 美佳⁶、金子 嘉志^{5,6,7}

¹公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床工学部、²公益財団法人 天理よろづ相談所病院 薬剤部、

³公益財団法人 天理よろづ相談所病院 放射線部、⁴公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床検査部、

⁵公益財団法人 天理よろづ相談所病院 腎透析科、⁶公益財団法人 天理よろづ相談所病院 医療安全管理室、

⁷公益財団法人 天理よろづ相談所病院 統括医療安全管理者

036-6 緊急訪問の中で予防可能であったと考える訪問看護師の判断とその後の対応

研究発表

○内田 実花、富田 早苗

川崎医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科保健看護学専攻

11:10~12:00 一般口演 37

座長：七里 守（榊原記念病院）

安全管理(システム・業務フロー)

037-1 CVC挿入時のエコーガイド使用率向上に向けた取り組み

活動報告 ○ 外海 祐輔、伊東 昌広、濱口 紀子、愛甲 景章、友松 恵子、井出 真理子
藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 安全管理室

037-2 中心静脈カテーテル標準化を目指した当院の取り組み

活動報告 ○ 矢尾 淳¹、吉竹 功央一²、佐藤 香菜子³、山口 薫²、松永 貴志⁴、鈴木 藍子⁵、足立 祥子⁶、
北村 忍⁷、古川 亜希子⁸、山田 乃理子⁸
¹ 関東労災病院 腎臓内科、² 関東労災病院 循環器内科、³ 関東労災病院 総合内科、⁴ 関東労災病院 血液内科、
⁵ 関東労災病院 放射線診断科、⁶ 関東労災病院 卒後臨床研修管理室、⁷ 関東労災病院 感染管理室、
⁸ 関東労災病院 医療安全管理室

037-3 手術部における一問一答方式タイムアウト変更の効果

活動報告 ○ 高久 美子¹、佐藤 真理子²、河野辺 香²、飯田 久子¹、井上 佐代子¹、霜多 博孝¹、前田 佳孝¹、
野本 佳恵¹、味村 俊樹¹、新保 昌久¹
¹ 自治医科大学附属病院 医療の質向上・安全推進センター、² 自治医科大学附属病院 中央手術部

037-4 手術安全チェックリストを通じた医療安全の再考

活動報告 ○ 渡邊 香留¹、鈴木 智美¹、田中 誠子¹、山近 真実¹、小野寺 美子²
¹ 旭川医科大学病院 看護部 手術部ナースステーション、² 旭川医科大学病院 手術部

037-5 産婦人科病棟における経膈分娩時のタイムアウト標準化に向けた取り組み

活動報告 ○ 城野 真由美¹、安田 あゆ子²、山上 潤一²、宮下 照美²、大久保 奈那子¹
¹ 藤田医科大学病院 産科病棟、² 藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 医療の質管理室

第11会場

10:00~10:50 一般口演 38

座長：鈴木 明（浜松医科大学）

レジリエンス

038-1 Safety II 視点へのヒアリング変更

活動報告 ～エラーに対する否定的なとらえ方を減らすために～

○久具 純子、奥村 将年、小林 千尋、小林 美和、嵐山 裕介、中村 信津子、杉本 郁夫
愛知医科大学病院 医療安全管理室

038-2 セーフティマネージャーが心理的安全性のある連携を目指すための支援

活動報告 ～「部署連携のこころえ集」の作成過程をとおして～

○吉田 和子（武蔵野徳洲会病院 医療安全管理室）

038-3 日本赤十字社医療の対話推進者養成研修会と臨床倫理研修会の融合への取り組み

活動報告 ○福島 明子¹、大河内 薫梨²、行木 希美²、大石 美枝²、川崎 智子²、酒井 陽輔²、星 輝美²、矢野 真³

¹日本赤十字社 医療事業推進本部 病院支援部、²日本赤十字社 医療事業推進本部 病院支援部 医療課、
³日本赤十字社総合福祉センター レクロス広尾

038-4 HBs抗原およびHCV抗体陽性患者の未対応者ゼロシステムの構築

活動報告

○赤城 香¹、畔柳 信吾¹、倉崎 宣子¹、安藤 由美¹、折戸 邦代²、牧野 光恭¹

¹公立西知多総合病院 医療安全管理室、²公立西知多総合病院 臨床検査科

038-5 セーフティマネージャー出演の医療安全動画の有効性

活動報告

○亀島 大輔、久保 美幸、田中 豪、中村 美香、山口 裕一

刈谷豊田総合病院 安全環境管理室

11:10~12:00 一般口演 39

座長：荒神 裕之（山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

患者中心の医療

039-1 患者・家族とのコンフリクトへの医療の質管理部としての対応の経験

活動報告

○貝沼 関志、間宮 和枝
稲沢市民病院 医療の質管理部

039-2 入院時重症患者対応メディエーターの導入に向けての取り組み

活動報告

○古屋 塩美（山梨大学医学部附属病院 病院長特別補佐）

039-3 当院における暴言・暴力対応の現状と今後の課題

活動報告

○新村 美佐香、村田 升、赤間 仁見、金田 昌之、小野寺 貴志
医療法人五星会菊名記念病院 医療安全管理室

039-4 患者の意思が尊重された医療を提供し続けるために

活動報告

～患者を支える重要他者の存在を明らかにする～

○江幡 智栄、岡本 百合子、三村 沙織、横山 威一郎、宮内 秀行、中本 晋吾、上里 昌也、
高屋敷 史、相馬 孝博

千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部

039-5 入退院支援センター開始18か月の運営状況

活動報告

○石井 健¹、早川 直弘²、伊藤 洋子²、富田 静香³、早川 桂³、山口 和将³

¹虎の門病院 品質管理室、集中治療科、入退院支援センター、²虎の門病院 患者支援センター、
³虎の門病院 集中治療科